

らいおん組

今月からは卒園式に向けての活動が始まります。ドッジボール大会や小学校見学など年長での行事も多く、楽しみながら活動しています。毎日の活動の後には「先生！今日は外に出る？」と必ず聞いてきます。寒い日でも追いかけてここにドッジボールと沢山体を動かして「あつい！」と汗ばむほどです。そして、入室時にはみんなのお腹はペコペコ。「今日の給食は何か？」と毎日繰り返される会話も微笑ましく思います。残りの保育園生活、楽しい思い出を作っていきたいと思います。

きりん組

毎日元気に園庭でのマラソンや、朝の10分間縄跳びで体を動かしているきりん組ですが、新たなあそびのかるた取りやこま回しにも夢中です。絵を見て取っていた札も、少しずつひらがなを見て取ることができるようになってきました。また、こま回しでは、初めての投げごまに挑戦！最初はうまくひもを巻けずに、怒ったり泣いたりしていましたが、今では多くの子が回せるようになりました。

2月も引き続き体を動かし、いろいろなあそびに挑戦していきたいです。



ばんび組

自分たちで絵を描いた凧を持ってお散歩へ。「みて～、とんでる！」「きれいだよ～」と大興奮な子どもたち。上着もいらなくなる位、夢中で楽しんでいました。あつという間にコツをつかむと、「風が吹くと走らなくてもとぶんだよ」と気づく子もいました。園庭では転がしドッジボールやだるまさんがころんだなど簡単なルールのある遊びも人気です。誰かが始めると「いれて～」と次々に仲間が増え、みんなで楽しんでいます。寒い日が続きますが、体を思い切り動かしながら元気に過ごしたいと思います。

うさぎ組

1月になり保育士も食育の一環として、子どもたちと一緒に給食を食べるようになりました。麦入りご飯の時には、「ご飯にひびがはいっている」と気づき教えてくれたり、3時のおやつ時には、「先生たちのおやつないの？」と聞いてきたりと、可愛いつぶやきがありました。お正月あそびでは、風船羽根つきやカルタが人気で、真剣に札を狙う姿が新鮮でした。1月で全員が3歳になったうさぎ組。入室時のガラガラうがいにも挑戦していきます。お家でも練習してみてください。

りす組

1月は、お正月あそびを楽しみました。一番の盛り上がりを見せたのはカルタあそび。みんな必死に、読まれたカードを探し、カードを取ることができると「みてみて～」と保育者に自慢げに見せてくれます。カルタやコマ回し、風船羽根つき等も楽しみました。

冬の寒さの中でも元気いっぱいの子どもたち。「よーいどん！」の掛け声を合図に両腕を必死に振ってかけっこをしています。園庭の端から端へ走りきると「いーい」と言ってジャンプをして喜んでいる姿はかわいいです。来月のマラソン大会に向けて、体力をつけていきたいです。

ひよこ組

早いもので、ひよこ組も残り2か月となりました。最近では、お友だちが登園すると嬉しそうにお出迎えしたり、部屋を出入りする保育者に「バイバ～イ」と手を振ったりするのがブームで、かわいいと評判です。製作では、なぐり描きやシール貼りなどを自分でやってみようとする姿が増えてきました。シールが指にくっついて離れず、困りながらも台紙に貼ったり、クレヨンでトントン叩きながら色をつけたりと集中して取り組む姿に成長を感じます。今月も寒さに負けず、体を動かし、たくさん遊びたいと思います。